

T20240930_02_technavio

[世界のデータセンタ市場、CAGR 9.44%成長](#)

TechNavio の調査によると、データセンタ IT 機器市場は、2024～2028 年の間に CAGR 9.44% で成長すると予想されている。

データセンタIT 機器市場は、CAGR 9.44%で成長し、2028 年までに 7,360 万ドルに達すると予想されている。ビジネスとテクノロジーの領域では、エッジコンピューティングは、ネットワークエッジの近くで、多くの場合、ソースに近接してモノのインターネット(IoT)デバイスによって生成されたデータを処理する最先端のアーキテクチャモデルを表している。IoT の世界は 2020 年に大幅な拡大を遂げ、インターネットに接続されたデバイスは推定 117 億台に達した。この IoT 採用の急増は、世界のデータセンタ IT 機器市場を大幅に押し上げた。IoT の概念は、1990 年代後半に物流および倉庫業務に無線周波数識別(RFID)センサを実装することで開拓された。IoT エコシステムの継続的な拡大により、膨大な量のデータが生成されると予想されており、堅牢で効率的なデータセンタ IT インフラストラクチャが必要になる。

北米は、データセンタ IT 機器市場がインフラストラクチャを最適化し、運用効率を向上させようとしている企業にとって大きな投資機会を表しているため、地域市場を支配している。この市場には、サーバ、ストレージシステム、ネットワーク機器、電源および冷却ソリューションが含まれる。企業はデータセンタの近代化をますます優先しており、このセクタの成長を牽引している。市場のトレンドには、クラウドの採用、仮想化、モノのインターネット(IoT)などがある。ベンダは、競争力を維持するために、革新的でスケーラブル、かつエネルギー効率の高いソリューションを提供する必要がある。

データセンタ IT 機器市場市場を牽引する様々な要因がある:今

日のビジネス環境では、企業はパフォーマンスを最適化し、多様なワークロード要件を満たすためにマルチクラウド戦略採用をますます押し進めている。マルチクラウドは、2 つ以上のクラウドコンピューティングサービスを利用して特定のアプリケーションサービスを導入することを含み、いくつかの利点がある。これにより、局所的なコンポーネントの障害によるデータ損失やダウンタイムのリスクを軽減し、多様なセキュリティおよびデータ規制へのコンプライアンスを確保する。さらに、ベンダロックインを防ぎ、組織は柔軟性と選択の自由を維持できる。

最近の調査によると、60%以上の企業がすでにマルチクラウドソリューションを実装しており、ミッションクリティカルなアプリケーションをパブリッククラウドに移行する企業が増えている。マルチクラウドを採用することで、企業はワークロードを効果的に管理し、運用効率を高め、戦略的な目標を達成することができる。

市場はいくつかの課題を目の当たりにしており、次のようなものがある。ビジネステクノロジーの分野では、IaaS(Infrastructure-as-a-Service)が重要なクラウドコンピューティングの概念として浮上している。注目すべき IaaS プロバイダには、DigitalOcean、Linode、Rackspace、Amazon Web Services、Cisco Metapod、Microsoft Azure、Google Compute Engine などがある。IaaS の採用が急増したことで、データセンタの統合が促進され、多数の施設を統合して運用コストを最小限に抑え、排出量を規制している。Box、Salesforce、Tableau、SAP などのソフトウェア企業は、共通のクラウドプラットフォームを選択するケースが増えており、それにより個々のデータセンタの要件が減少している。この傾向は今後も続くと予想され、データセンタ統合の費用対効果が高く環境に優しいメリットを認識する企業が増えている。